

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛知県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	精神医療センター	2	蒲郡市	蒲郡市民病院	20
-	愛知病院	3	常滑市	常滑市民病院	21
-	循環器呼吸器病センター	4	小牧市	小牧市民病院	22
-	がんセンター中央病院	5	稲沢市	稲沢市民病院	23
-	あいち小児保健医療総合センター	6	新城市	新城市民病院	24
名古屋市	東部医療センター	7	知多市	知多市民病院	25
名古屋市	西部医療センター	8	高浜市	市立病院	26
名古屋市	緑市民病院	9	みよし市	みよし市民病院	27
豊橋市	豊橋市民病院	10	あま市	あま市民病院	28
岡崎市	岡崎市民病院	11	東栄町	国保東栄病院	29
一宮市	一宮市立市民病院	12	公立陶生病院組合	公立陶生病院	30
一宮市	一宮市立木曾川市民病院	13	西知多医療厚生組合（事業会計分）	西知多総合病院	31
半田市	半田病院	14			
春日井市	春日井市民病院	15			
豊川市	豊川市民病院	16			
津島市	津島市民病院	17			
碧南市	碧南市民病院	18			
西尾市	西尾市民病院	19			

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,704 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	273	71.7	71.4	55.2
感染症	-	-	-	-
計	273	71.7	71.4	55.2
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	7,483,128	
決算規模（千円）	2,270,879,020	
標準財政規模（千円）	1,345,868,316	
財政力指数	0.91723	
経常収支比率（%）	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.7
	将来負担比率（%）	190.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	60.3
修正医業収支金額（千円）	2,233,266

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,252,977			
1 経常収益	3,252,977			
(1) 医業収益	2,288,168			
入院収益	1,689,172			
外来収益	533,209			
診療収入計	2,222,381			
その他医業収益	65,787			
(うち他会計負担金)	54,902			
(2) 医業外収益	964,809			
(うち国・都道府県補助金)	10,581			
(うち他会計補助・負担金)	775,780			
(うち長期前受金戻入)	110,795			
(うち資本費繰入収益)	53,845			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,885,949			
2 経常費用	3,885,949			
(1) 医業費用	3,702,924			
職員給与費	2,271,153	99.3	56.0	96.0
材料費	290,720	12.7	24.1	8.6
(うち薬品費)	270,023	11.8	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,648	0.8	11.1	1.0
減価償却費	460,989	20.1	9.2	12.5
経費	674,050	29.5	23.2	34.0
(うち委託料)	376,427	16.5	11.3	16.5
研究研修費	5,183			
資産減耗費	829			
(2) 医業外費用	183,025			
(うち支払利息)	59,086	2.6	1.6	3.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-632,972			
純損益	-632,972			
累積欠損金	12,506,167			
経常収支比率	83.7		98.2	100.0
医業収支比率	61.8		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	25.5		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	36.3		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	25.5		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	62.3		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	51,062,977
1 固定資産	44,296,947
(1) 有形固定資産	42,351,161
(2) 無形固定資産	13,231
(3) 投資その他の資産	1,932,555
2 流動資産	6,766,030
(1) 現金及び預金	1,770,451
(2) 未収金及び未収収益	4,907,866
(3) 貸倒引当金（ ）	112,406
(4) 貯蔵品	200,098
3 繰延資産	-
負債合計	49,878,648
1 固定負債	36,331,970
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,704,604
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,000,000
(6) 引当金	6,690,648
(7) リース債務	1,936,718
2 流動負債	8,306,934
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,594,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,101,611
(6) リース債務	789,465
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,581,070
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,239,744
(1) 長期前受金	10,441,942
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,202,198
資本合計	1,184,329
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-44,925,678
(1) 資本金剰余金	1,027,904
(2) 利益剰余金	-45,953,582
負債・資本合計	51,062,977
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	830,137	830,682
資本勘定繰入	53,990	53,990
計	884,127	884,672

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	514,089	1.6
28年度	283,691	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	146.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	愛知病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,714 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ 輪		
診療科数	16	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	220	24.3	58.7	60.0
療養	-	-	-	-
結核	50	17.5	20.1	25.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	276	22.5	50.4	52.4
平均在院日数（一般病床のみ）		12.7	11.5	11.5

設立団体の状況		
人口（人）	7,483,128	
決算規模（千円）	2,270,879,020	
標準財政規模（千円）	1,345,868,316	
財政力指数	0.91723	
経常収支比率（%）	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.7
	将来負担比率（%）	190.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	52.9
修正医業収支金額（千円）	2,205,858

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,825,014			
1 経常収益	3,346,826			
(1) 医業収益	2,341,673			
入院収益	1,082,209			
外来収益	1,081,039			
診療収入計	2,163,248			
その他医業収益	178,425			
(うち他会計負担金)	135,815			
(2) 医業外収益	1,005,153			
(うち国・都道府県補助金)	8,212			
(うち他会計補助・負担金)	728,553			
(うち長期前受金戻入)	18,056			
(うち資本費繰入収益)	217,440			
(3) 特別利益	478,188			
(うち他会計繰入金)	173,050			
総費用	5,344,412			
2 経常費用	4,332,423			
(1) 医業費用	4,166,550			
職員給与費	2,085,496	89.1	56.0	59.3
材料費	837,023	35.7	24.1	19.3
(うち薬品費)	777,698	33.2	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,032	1.6	11.1	9.2
減価償却費	353,498	15.1	9.2	10.3
経費	873,286	37.3	23.2	27.6
(うち委託料)	502,222	21.4	11.3	12.3
研究研修費	9,783			
資産減耗費	7,464			
(2) 医業外費用	165,873			
(うち支払利息)	32,289	1.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	1,011,989			
損益				
経常損益	-985,597			
純損益	-1,519,398			
累積欠損金	11,484,793			
経常収支比率	77.3		98.2	96.7
医業収支比率	56.2		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	25.8		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	36.9		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	57.3		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	51,062,977
1 固定資産	44,296,947
(1) 有形固定資産	42,351,161
(2) 無形固定資産	13,231
(3) 投資その他の資産	1,932,555
2 流動資産	6,766,030
(1) 現金及び預金	1,770,451
(2) 未収金及び未収収益	4,907,866
(3) 貸倒引当金（ ）	112,406
(4) 貯蔵品	200,098
3 繰延資産	-
負債合計	49,878,648
1 固定負債	36,331,970
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,704,604
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,000,000
(6) 引当金	6,690,648
(7) リース債務	1,936,718
2 流動負債	8,306,934
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,594,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,101,611
(6) リース債務	789,465
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,581,070
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,239,744
(1) 長期前受金	10,441,942
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,202,198
資本合計	1,184,329
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-44,925,678
(1) 資本金剰余金	1,027,904
(2) 利益剰余金	-45,953,582
負債・資本合計	51,062,977
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,037,103	1,037,418
資本勘定繰入	348,063	348,063
計	1,385,166	1,385,481

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	514,089	1.6
28年度	283,691	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	146.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	愛知県
		市町村・組合名	
		病院名	循環器呼吸器病センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,270,879,020	
標準財政規模(千円)	1,345,868,316	
財政力指数	0.91723	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	190.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	152,963			
1 経常収益	152,963			
(1) 医業収益	149,614			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	149,614			
(うち他会計負担金)	149,614			
(2) 医業外収益	3,349			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	3,349			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,422			
2 経常費用	2,422			
(1) 医業費用	-108			
職員給与費	-	-	56.0	81.3
材料費	-	-	24.1	14.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.1
減価償却費	-	-	9.2	13.4
経費	-108	-0.1	23.2	47.5
(うち委託料)	22	-	11.3	20.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,530			
(うち支払利息)	260	0.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	150,541			
純損益	150,541			
累積欠損金	9,925,654			
経常収支比率	6315.6		98.2	96.3
医業収支比率	-138531.5		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	97.8		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	100.0		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	97.8		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	138.3		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,614	149,614
資本勘定繰入	3,349	3,349
計	152,963	152,963

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	514,089	1.6
28年度	283,691	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	146.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	72,941 m ²	指定病院の状況	臨ガ		
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	500	75.4	77.3	76.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	75.4	77.3	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.3	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	7,483,128	
決算規模(千円)	2,270,879,020	
標準財政規模(千円)	1,345,868,316	
財政力指数	0.91723	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	190.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.5
修正医業収支金額(千円)	18,162,268

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,857,593			
1 経常収益	21,857,593			
(1) 医業収益	19,088,796			
入院収益	8,799,421			
外来収益	8,448,081			
診療収入計	17,247,502			
その他医業収益	1,841,294			
(うち他会計負担金)	926,528			
(2) 医業外収益	2,768,797			
(うち国・都道府県補助金)	13,681			
(うち他会計補助・負担金)	1,597,740			
(うち長期前受金戻入)	92,278			
(うち資本費繰入収益)	730,941			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,425,194			
2 経常費用	21,425,194			
(1) 医業費用	20,510,810			
職員給与費	7,302,673	38.3	56.0	49.8
材料費	8,316,410	43.6	24.1	28.0
(うち薬品費)	6,418,587	33.6	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,804,495	9.5	11.1	12.8
減価償却費	1,400,507	7.3	9.2	8.3
経費	3,068,315	16.1	23.2	20.7
(うち委託料)	1,276,231	6.7	11.3	11.4
研究研修費	399,773			
資産減耗費	23,132			
(2) 医業外費用	914,384			
(うち支払利息)	53,977	0.3	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	432,399			
純損益	432,399			
累積欠損金	1,956,004			
経常収支比率	102.0		98.2	99.5
医業収支比率	93.1		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	90.2		86.0	90.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,062,977
1 固定資産	44,296,947
(1) 有形固定資産	42,351,161
(2) 無形固定資産	13,231
(3) 投資その他の資産	1,932,555
2 流動資産	6,766,030
(1) 現金及び預金	1,770,451
(2) 未収金及び未収収益	4,907,866
(3) 貸倒引当金()	112,406
(4) 貯蔵品	200,098
3 繰延資産	-
負債合計	49,878,648
1 固定負債	36,331,970
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,704,604
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,000,000
(6) 引当金	6,690,648
(7) リース債務	1,936,718
2 流動負債	8,306,934
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,594,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,101,611
(6) リース債務	789,465
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,581,070
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,239,744
(1) 長期前受金	10,441,942
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,202,198
資本合計	1,184,329
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-44,925,678
(1) 資本金剰余金	1,027,904
(2) 利益剰余金	-45,953,582
負債・資本合計	51,062,977
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,518,846	2,524,268
資本勘定繰入	743,871	743,871
計	3,262,717	3,268,139

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	514,089	1.6
28年度	283,691	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	146.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	
				病院名	あいち小児保健医療総合センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,437 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	31	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	200	61.1	62.5	65.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	61.1	62.5	65.1
平均在院日数（一般病床のみ）		5.0	5.4	5.8

設立団体の状況		
人口（人）	7,483,128	
決算規模（千円）	2,270,879,020	
標準財政規模（千円）	1,345,868,316	
財政力指数	0.91723	
経常収支比率（%）	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.7
	将来負担比率（%）	190.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	66.9
修正医業収支金額（千円）	6,551,791

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,103,765			
1 経常収益	10,103,765			
(1) 医業収益	7,537,173			
入院収益	4,817,113			
外来収益	1,672,373			
診療収入計	6,489,486			
その他医業収益	1,047,687			
(うち他会計負担金)	985,382			
(2) 医業外収益	2,566,592			
(うち国・都道府県補助金)	75,356			
(うち他会計補助・負担金)	1,575,324			
(うち長期前受金戻入)	107,018			
(うち資本費繰入収益)	761,038			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,250,733			
2 経常費用	10,250,733			
(1) 医業費用	9,798,230			
職員給与費	4,688,159	62.2	56.0	59.3
材料費	2,067,671	27.4	24.1	19.3
(うち薬品費)	1,177,823	15.6	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	885,595	11.7	11.1	9.2
減価償却費	1,239,027	16.4	9.2	10.3
経費	1,748,797	23.2	23.2	27.6
(うち委託料)	880,528	11.7	11.3	12.3
研究研修費	34,503			
資産減耗費	20,073			
(2) 医業外費用	452,503			
(うち支払利息)	145,547	1.9	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-146,968			
純損益	-146,968			
累積欠損金	10,080,964			
経常収支比率	98.6		98.2	96.7
医業収支比率	76.9		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	34.0		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	25.3		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	73.6		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	51,062,977
1 固定資産	44,296,947
(1) 有形固定資産	42,351,161
(2) 無形固定資産	13,231
(3) 投資その他の資産	1,932,555
2 流動資産	6,766,030
(1) 現金及び預金	1,770,451
(2) 未収金及び未収収益	4,907,866
(3) 貸倒引当金（ ）	112,406
(4) 貯蔵品	200,098
3 繰延資産	-
負債合計	49,878,648
1 固定負債	36,331,970
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,704,604
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,000,000
(6) 引当金	6,690,648
(7) リース債務	1,936,718
2 流動負債	8,306,934
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,594,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,101,611
(6) リース債務	789,465
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,581,070
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,239,744
(1) 長期前受金	10,441,942
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,202,198
資本合計	1,184,329
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-44,925,678
(1) 資本剰余金	1,027,904
(2) 利益剰余金	-45,953,582
負債・資本合計	51,062,977
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,547,137	2,560,706
資本勘定繰入	761,037	761,037
計	3,308,174	3,321,743

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	514,089	1.6
28年度	283,691	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	146.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	名古屋市
				病院名	東部医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,361 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪		
診療科数	29	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	488	79.6	74.6	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	498	78.0	73.1	77.5
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	11.2	12.3

設立団体の状況		
人口（人）	2,295,638	
決算規模（千円）	1,195,202,179	
標準財政規模（千円）	644,498,894	
財政力指数	0.99	
経常収支比率（%）	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.4
	将来負担比率（%）	118.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.7
修正医業収支金額（千円）	11,872,698

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,221,437			
1 経常収益	14,219,850			
(1) 医業収益	12,426,950			
入院収益	9,405,149			
外来収益	2,336,829			
診療収入計	11,741,978			
その他医業収益	684,972			
(うち他会計負担金)	554,252			
(2) 医業外収益	1,792,900			
(うち国・都道府県補助金)	24,900			
(うち他会計補助・負担金)	1,137,661			
(うち長期前受金戻入)	510,965			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,587			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,232,573			
2 経常費用	15,230,711			
(1) 医業費用	14,717,073			
職員給与費	7,556,989	60.8	56.0	54.1
材料費	3,480,596	28.0	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,072,591	8.6	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,317,662	18.7	11.1	12.3
減価償却費	1,286,479	10.4	9.2	8.3
経費	2,335,822	18.8	23.2	19.0
(うち委託料)	1,129,268	9.1	11.3	9.1
研究研修費	47,847			
資産減耗費	9,340			
(2) 医業外費用	513,638			
(うち支払利息)	75,853	0.6	1.6	1.5
(3) 特別損失	1,862			
損益				
経常損益	-1,010,861			
純損益	-1,011,136			
累積欠損金	6,668,265			
経常収支比率	93.4		98.2	99.3
医業収支比率	84.4		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	13.6		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	82.3		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	63,210,451
1 固定資産	51,971,340
(1) 有形固定資産	51,941,002
(2) 無形固定資産	1,507
(3) 投資その他の資産	28,831
2 流動資産	11,239,111
(1) 現金及び預金	6,208,529
(2) 未収金及び未収収益	4,947,613
(3) 貸倒引当金（ ）	73,641
(4) 貯蔵品	156,610
3 繰延資産	-
負債合計	54,516,389
1 固定負債	41,465,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,779,121
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,769,741
(7) リース債務	34,018
2 流動負債	10,907,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,287,820
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	889,102
(6) リース債務	27,204
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,909,440
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,143,082
(1) 長期前受金	13,259,260
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,116,178
資本合計	8,694,062
1 資本金	17,270,485
2 剰余金	-8,576,423
(1) 資本剰余金	1,916,568
(2) 利益剰余金	-10,492,991
負債・資本合計	63,210,451
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,691,916	1,691,913
資本勘定繰入	2,176,829	2,174,826
計	3,868,745	3,866,739

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	36.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	名古屋市
				病院名	西部医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	42,591 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	33	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	500	82.0	84.0	85.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	82.0	84.0	85.4
平均在院日数（一般病床のみ）		10.0	10.8	11.1

設立団体の状況		
人口（人）	2,295,638	
決算規模（千円）	1,195,202,179	
標準財政規模（千円）	644,498,894	
財政力指数	0.99	
経常収支比率（%）	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.4
	将来負担比率（%）	118.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.6
修正医業収支金額（千円）	15,536,731

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,510,501			
1 経常収益	18,488,484			
(1) 医業収益	15,963,367			
入院収益	9,271,170			
外来収益	5,832,774			
診療収入計	15,103,944			
その他医業収益	859,423			
(うち他会計負担金)	426,636			
(2) 医業外収益	2,525,117			
(うち国・都道府県補助金)	48,319			
(うち他会計補助・負担金)	1,799,646			
(うち長期前受金戻入)	441,567			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	22,017			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,280,518			
2 経常費用	18,278,686			
(1) 医業費用	17,348,153			
職員給与費	7,632,393	47.8	56.0	49.8
材料費	4,142,598	26.0	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,504,337	15.7	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,551,239	9.7	11.1	12.8
減価償却費	2,146,838	13.4	9.2	8.3
経費	3,368,768	21.1	23.2	20.7
(うち委託料)	1,794,746	11.2	11.3	11.4
研究研修費	43,248			
資産減耗費	14,308			
(2) 医業外費用	930,533			
(うち支払利息)	383,753	2.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	1,832			
損益				
経常損益	209,798			
純損益	229,983			
累積欠損金	1,674,646			
経常収支比率	101.1		98.2	99.5
医業収支比率	92.0		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	12.0		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	89.0		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	63,210,451
1 固定資産	51,971,340
(1) 有形固定資産	51,941,002
(2) 無形固定資産	1,507
(3) 投資その他の資産	28,831
2 流動資産	11,239,111
(1) 現金及び預金	6,208,529
(2) 未収金及び未収収益	4,947,613
(3) 貸倒引当金（ ）	73,641
(4) 貯蔵品	156,610
3 繰延資産	-
負債合計	54,516,389
1 固定負債	41,465,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,779,121
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,769,741
(7) リース債務	34,018
2 流動負債	10,907,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,287,820
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	889,102
(6) リース債務	27,204
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,909,440
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,143,082
(1) 長期前受金	13,259,260
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,116,178
資本合計	8,694,062
1 資本金	17,270,485
2 剰余金	-8,576,423
(1) 資本剰余金	1,916,568
(2) 利益剰余金	-10,492,991
負債・資本合計	63,210,451
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,214,284	2,226,282
資本勘定繰入	485,501	471,121
計	2,699,785	2,697,403

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	36.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	名古屋市
				病院名	緑市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,675 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	21	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	300	61.9	60.5	53.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	61.9	60.5	53.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	12.8	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	2,295,638	
決算規模(千円)	1,195,202,179	
標準財政規模(千円)	644,498,894	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	118.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.0
修正医業収支金額(千円)	4,533

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	340,193			
1 経常収益	340,070			
(1) 医業収益	8,103			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	8,103			
(うち他会計負担金)	3,570			
(2) 医業外収益	331,967			
(うち国・都道府県補助金)	2,104			
(うち他会計補助・負担金)	208,509			
(うち長期前受金戻入)	101,607			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	123			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	459,217			
2 経常費用	459,217			
(1) 医業費用	444,170			
職員給与費	-	-	56.0	57.1
材料費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減価償却費	227,831	2811.7	9.2	9.5
経費	215,247	2656.4	23.2	22.0
(うち委託料)	110	1.4	11.3	10.8
研究研修費	-			
資産減耗費	1,092			
(2) 医業外費用	15,047			
(うち支払利息)	14,685	181.2	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-119,147			
純損益	-119,024			
累積欠損金	2,150,080			
経常収支比率	74.1		98.2	96.7
医業収支比率	1.8		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	62.4		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	2617.3		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	62.3		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	27.9		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	63,210,451
1 固定資産	51,971,340
(1) 有形固定資産	51,941,002
(2) 無形固定資産	1,507
(3) 投資その他の資産	28,831
2 流動資産	11,239,111
(1) 現金及び預金	6,208,529
(2) 未収金及び未収収益	4,947,613
(3) 貸倒引当金()	73,641
(4) 貯蔵品	156,610
3 繰延資産	-
負債合計	54,516,389
1 固定負債	41,465,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,779,121
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,769,741
(7) リース債務	34,018
2 流動負債	10,907,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,287,820
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	889,102
(6) リース債務	27,204
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,909,440
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,143,082
(1) 長期前受金	13,259,260
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,116,178
資本合計	8,694,062
1 資本金	17,270,485
2 剰余金	-8,576,423
(1) 資本金剰余金	1,916,568
(2) 利益剰余金	-10,492,991
負債・資本合計	63,210,451
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	212,079	212,079
資本勘定繰入	77,577	77,577
計	289,656	289,656

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	豊橋市
	病院名	豊橋市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	780	87.9	90.7	88.3
療養	-	-	-	-
結核	10	35.9	35.8	35.8
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	800	86.2	88.9	86.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.9	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	374,765	
決算規模(千円)	127,557,619	
標準財政規模(千円)	72,233,006	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	49.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	63,131 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	37	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.8
修正医業収支金額(千円)	26,933,620

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,879,797			
1 経常収益	29,431,133			
(1) 医業収益	27,607,638			
入院収益	16,583,528			
外来収益	9,777,592			
診療収入計	26,361,120			
その他医業収益	1,246,518			
(うち他会計負担金)	674,018			
(2) 医業外収益	1,823,495			
(うち国・都道府県補助金)	69,511			
(うち他会計補助・負担金)	915,882			
(うち長期前受金戻入)	590,383			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	448,664			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	29,282,222			
2 経常費用	29,282,222			
(1) 医業費用	28,108,254			
職員給与費	11,944,149	43.3	56.0	49.8
材料費	9,335,456	33.8	24.1	28.0
(うち薬品費)	5,802,017	21.0	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,530,994	12.8	11.1	12.8
減価償却費	2,375,454	8.6	9.2	8.3
経費	4,289,353	15.5	23.2	20.7
(うち委託料)	2,249,111	8.1	11.3	11.4
研究研修費	103,387			
資産減耗費	60,455			
(2) 医業外費用	1,173,968			
(うち支払利息)	414,189	1.5	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	148,911			
純損益	597,575			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.2	99.5
医業収支比率	98.2		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.8		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	5.3		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	95.1		86.0	90.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	41,299,079
1 固定資産	31,439,445
(1) 有形固定資産	29,621,296
(2) 無形固定資産	988,850
(3) 投資その他の資産	829,299
2 流動資産	9,859,634
(1) 現金及び預金	5,170,379
(2) 未収金及び未収収益	4,660,658
(3) 貸倒引当金()	11,866
(4) 貯蔵品	39,317
3 繰延資産	-
負債合計	29,876,531
1 固定負債	21,993,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,508,053
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,555,732
(7) リース債務	929,439
2 流動負債	5,581,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,120,727
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	679,165
(6) リース債務	359,086
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,297,864
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,302,074
(1) 長期前受金	15,751,502
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,449,428
資本合計	11,422,548
1 資本金	8,490,943
2 剰余金	2,931,605
(1) 資本剰余金	364,232
(2) 利益剰余金	2,567,373
負債・資本合計	41,299,079
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,589,923	1,589,900
資本勘定繰入	1,257,861	1,257,861
計	2,847,784	2,847,761

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	岡崎市
				病院名	岡崎市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,940 m ²	指定病院の状況	救臨 災地		
診療科数	34	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	715	81.4	80.1	82.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	715	81.4	80.1	82.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	12.2	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	381,051	
決算規模(千円)	121,332,885	
標準財政規模(千円)	75,061,749	
財政力指数	1.02	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.9
修正医業収支金額(千円)	19,359,430

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,678,398			
1 経常収益	21,284,030			
(1) 医業収益	19,494,507			
入院収益	13,289,991			
外来収益	5,591,213			
診療収入計	18,881,204			
その他医業収益	613,303			
(うち他会計負担金)	135,077			
(2) 医業外収益	1,789,523			
(うち国・都道府県補助金)	28,201			
(うち他会計補助・負担金)	1,011,790			
(うち長期前受金戻入)	469,676			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	394,368			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,939,381			
2 経常費用	21,800,559			
(1) 医業費用	20,834,036			
職員給与費	10,710,185	54.9	56.0	49.8
材料費	5,181,678	26.6	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,221,907	11.4	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,957,953	15.2	11.1	12.8
減価償却費	1,600,924	8.2	9.2	8.3
経費	3,260,514	16.7	23.2	20.7
(うち委託料)	2,223,217	11.4	11.3	11.4
研究研修費	68,582			
資産減耗費	12,153			
(2) 医業外費用	966,523			
(うち支払利息)	212,736	1.1	1.6	1.4
(3) 特別損失	138,822			
損益				
経常損益	-516,529			
純損益	-260,983			
累積欠損金	4,697,261			
経常収支比率	97.6		98.2	99.5
医業収支比率	93.6		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	5.3		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	92.4		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	34,910,803
1 固定資産	25,134,095
(1) 有形固定資産	22,746,069
(2) 無形固定資産	9,637
(3) 投資その他の資産	2,378,389
2 流動資産	9,776,708
(1) 現金及び預金	4,813,922
(2) 未収金及び未収収益	4,583,145
(3) 貸倒引当金()	38,896
(4) 貯蔵品	318,510
3 繰延資産	-
負債合計	24,112,222
1 固定負債	16,540,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,782,416
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,629,870
(7) リース債務	128,506
2 流動負債	4,165,624
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,007,134
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	653,064
(6) リース債務	46,392
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,363,951
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,405,806
(1) 長期前受金	16,043,996
(2) 長期前受金収益化累計額()	12,638,190
資本合計	10,798,581
1 資本金	12,070,647
2 剰余金	-1,272,066
(1) 資本金剰余金	3,425,195
(2) 利益剰余金	-4,697,261
負債・資本合計	34,910,803
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,146,867	1,146,867
資本勘定繰入	721,626	721,626
計	1,868,493	1,868,493

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	一宮市
				病院名	一宮市立市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,189 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	29	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	570	80.8	84.4	85.7
療養	-	-	-	-
結核	18	51.7	59.5	74.6
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	594	79.1	82.8	84.5
平均在院日数（一般病床のみ）		11.1	11.4	11.6

設立団体の状況		
人口（人）	380,868	
決算規模（千円）	115,202,350	
標準財政規模（千円）	72,083,407	
財政力指数	0.84	
経常収支比率（%）	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	3.4
	将来負担比率（%）	46.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	93.3
修正医業収支金額（千円）	18,310,451

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,999,536			
1 経常収益	19,995,980			
(1) 医業収益	18,622,648			
入院収益	11,852,689			
外来収益	6,189,566			
診療収入計	18,042,255			
その他医業収益	580,393			
(うち他会計負担金)	312,197			
(2) 医業外収益	1,373,332			
(うち国・都道府県補助金)	55,716			
(うち他会計補助・負担金)	916,391			
(うち長期前受金戻入)	271,479			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,556			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,681,695			
2 経常費用	20,681,319			
(1) 医業費用	19,624,132			
職員給与費	9,378,132	50.4	56.0	49.8
材料費	5,585,056	30.0	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,159,329	17.0	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,410,414	12.9	11.1	12.8
減価償却費	1,335,617	7.2	9.2	8.3
経費	3,263,170	17.5	23.2	20.7
(うち委託料)	1,677,077	9.0	11.3	11.4
研究研修費	57,234			
資産減耗費	4,923			
(2) 医業外費用	1,057,187			
(うち支払利息)	219,411	1.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	376			
損益				
経常損益	-685,339			
純損益	-682,159			
累積欠損金	5,850,099			
経常収支比率	96.7		98.2	99.5
医業収支比率	94.9		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	90.7		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	33,554,153
1 固定資産	24,749,313
(1) 有形固定資産	24,101,927
(2) 無形固定資産	2,219
(3) 投資その他の資産	645,167
2 流動資産	8,804,840
(1) 現金及び預金	4,952,003
(2) 未収金及び未収収益	3,771,257
(3) 貸倒引当金（ ）	45,588
(4) 貯蔵品	126,706
3 繰延資産	-
負債合計	22,395,222
1 固定負債	18,684,034
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,408,875
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,720,018
(7) リース債務	555,141
2 流動負債	3,109,177
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	518,995
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	672,299
(6) リース債務	292,956
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,535,260
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,011
(1) 長期前受金	2,198,403
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,596,392
資本合計	11,158,931
1 資本金	19,121,805
2 剰余金	-7,962,874
(1) 資本金剰余金	38,634
(2) 利益剰余金	-8,001,508
負債・資本合計	33,554,153
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,228,588	1,228,588
資本勘定繰入	247,030	247,030
計	1,475,618	1,475,618

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	38.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	一宮市
	病院名	一宮市立木曾川市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,560 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	90	77.7	74.6	77.8
療養	48	97.4	98.2	94.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	84.5	82.8	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	19.1	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	380,868	
決算規模(千円)	115,202,350	
標準財政規模(千円)	72,083,407	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	46.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.9
修正医業収支金額(千円)	2,006,222

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,263,263			
1 経常収益	2,261,883			
(1) 医業収益	2,073,765			
入院収益	1,427,475			
外来収益	524,701			
診療収入計	1,952,176			
その他医業収益	121,589			
(うち他会計負担金)	67,543			
(2) 医業外収益	188,118			
(うち国・都道府県補助金)	338			
(うち他会計補助・負担金)	155,126			
(うち長期前受金戻入)	24,687			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,380			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,311,018			
2 経常費用	2,310,539			
(1) 医業費用	2,231,591			
職員給与費	1,424,599	68.7	56.0	61.8
材料費	326,863	15.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	216,135	10.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,723	4.0	11.1	8.2
減価償却費	128,334	6.2	9.2	10.4
経費	346,582	16.7	23.2	29.9
(うち委託料)	180,257	8.7	11.3	12.9
研究研修費	3,439			
資産減耗費	1,774			
(2) 医業外費用	78,948			
(うち支払利息)	13,072	0.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	479			
損益				
経常損益	-48,656			
純損益	-47,755			
累積欠損金	2,151,409			
経常収支比率	97.9		98.2	96.7
医業収支比率	92.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	88.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,554,153
1 固定資産	24,749,313
(1) 有形固定資産	24,101,927
(2) 無形固定資産	2,219
(3) 投資その他の資産	645,167
2 流動資産	8,804,840
(1) 現金及び預金	4,952,003
(2) 未収金及び未収収益	3,771,257
(3) 貸倒引当金()	45,588
(4) 貯蔵品	126,706
3 繰延資産	-
負債合計	22,395,222
1 固定負債	18,684,034
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,408,875
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,720,018
(7) リース債務	555,141
2 流動負債	3,109,177
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	518,995
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	672,299
(6) リース債務	292,956
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,535,260
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,011
(1) 長期前受金	2,198,403
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,596,392
資本合計	11,158,931
1 資本金	19,121,805
2 剰余金	-7,962,874
(1) 資本金剰余金	38,634
(2) 利益剰余金	-8,001,508
負債・資本合計	33,554,153
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,669	222,669
資本勘定繰入	34,605	34,605
計	257,274	257,274

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	半田市
	病院名	半田病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,739 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	499	78.2	72.5	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	499	78.2	72.5	73.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	10.4	10.3

設立団体の状況		
人口(人)	116,908	
決算規模(千円)	37,133,860	
標準財政規模(千円)	24,719,857	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	86.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	102.0
修正医業収支金額(千円)	12,720,043

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,510,042			
1 経常収益	13,510,042			
(1) 医業収益	12,947,019			
入院収益	8,780,369			
外来収益	3,541,523			
診療収入計	12,321,892			
その他医業収益	625,127			
(うち他会計負担金)	226,976			
(2) 医業外収益	563,023			
(うち国・都道府県補助金)	31,019			
(うち他会計補助・負担金)	233,167			
(うち長期前受金戻入)	214,174			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,270,005			
2 経常費用	12,948,370			
(1) 医業費用	12,475,213			
職員給与費	6,448,188	49.8	56.0	54.1
材料費	3,275,282	25.3	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,534,218	11.8	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,741,064	13.4	11.1	12.3
減価償却費	813,206	6.3	9.2	8.3
経費	1,897,426	14.7	23.2	19.0
(うち委託料)	1,194,487	9.2	11.3	9.1
研究研修費	30,803			
資産減耗費	10,308			
(2) 医業外費用	473,157			
(うち支払利息)	33,409	0.3	1.6	1.5
(3) 特別損失	321,635			
損益				
経常損益	561,672			
純損益	240,037			
累積欠損金	665,115			
経常収支比率	104.3		98.2	99.3
医業収支比率	103.8		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	3.4		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	3.4		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	100.8		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,238,684
1 固定資産	8,060,956
(1) 有形固定資産	7,765,053
(2) 無形固定資産	194,642
(3) 投資その他の資産	101,261
2 流動資産	7,177,728
(1) 現金及び預金	4,755,770
(2) 未収金及び未収収益	2,457,415
(3) 貸倒引当金()	63,274
(4) 貯蔵品	15,242
3 繰延資産	-
負債合計	7,018,394
1 固定負債	4,829,361
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,978,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,531,081
(7) リース債務	319,572
2 流動負債	1,874,030
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	421,107
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	386,876
(6) リース債務	218,015
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	847,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	315,003
(1) 長期前受金	1,643,362
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,328,359
資本合計	8,220,290
1 資本金	8,809,762
2 剰余金	-589,472
(1) 資本金剰余金	59,343
(2) 利益剰余金	-648,815
負債・資本合計	15,238,684
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	460,143	460,143
資本勘定繰入	258,230	258,230
計	718,373	718,373

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	春日井市
	病院名	春日井市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,338 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地
診療科数	28	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	552	87.0	85.4	84.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	558	86.1	84.4	83.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.9	10.9	11.2

設立団体の状況		
人口（人）	306,508	
決算規模（千円）	95,855,707	
標準財政規模（千円）	57,761,848	
財政力指数	0.98	
経常収支比率（%）	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.2
	将来負担比率（%）	33.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	101.9
修正医業収支金額（千円）	15,978,528

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,318,335			
1 経常収益	17,318,335			
(1) 医業収益	16,512,540			
入院収益	10,738,136			
外来収益	4,801,647			
診療収入計	15,539,783			
その他医業収益	972,757			
(うち他会計負担金)	534,012			
(2) 医業外収益	805,795			
(うち国・都道府県補助金)	22,837			
(うち他会計補助・負担金)	471,988			
(うち長期前受金戻入)	106,340			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,409,921			
2 経常費用	16,407,882			
(1) 医業費用	15,683,737			
職員給与費	8,193,866	49.6	56.0	49.8
材料費	3,503,795	21.2	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,371,628	8.3	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,132,167	12.9	11.1	12.8
減価償却費	1,145,086	6.9	9.2	8.3
経費	2,755,648	16.7	23.2	20.7
(うち委託料)	1,724,419	10.4	11.3	11.4
研究研修費	69,416			
資産減耗費	15,926			
(2) 医業外費用	724,145			
(うち支払利息)	155,764	0.9	1.6	1.4
(3) 特別損失	2,039			
損益				
経常損益	910,453			
純損益	908,414			
累積欠損金	4,089,704			
経常収支比率	105.5		98.2	99.5
医業収支比率	105.3		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.1		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	99.4		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	32,617,736
1 固定資産	21,948,751
(1) 有形固定資産	21,106,879
(2) 無形固定資産	441,797
(3) 投資その他の資産	400,075
2 流動資産	10,668,985
(1) 現金及び預金	7,998,454
(2) 未収金及び未収収益	2,524,855
(3) 貸倒引当金（ ）	63,465
(4) 貯蔵品	208,772
3 繰延資産	-
負債合計	15,708,952
1 固定負債	10,373,556
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,106,539
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,169,367
(7) リース債務	97,650
2 流動負債	2,879,069
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	806,074
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	525,803
(6) リース債務	51,046
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,490,965
(9) 前受金及び前受収益	4,181
3 繰延収益	2,456,327
(1) 長期前受金	5,959,610
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,503,283
資本合計	16,908,784
1 資本金	20,812,153
2 剰余金	-3,903,369
(1) 資本剰余金	186,335
(2) 利益剰余金	-4,089,704
負債・資本合計	32,617,736
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,059,038	1,006,000
資本勘定繰入	790,137	197,857
計	1,849,175	1,203,857

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	24.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	豊川市
	病院名	豊川市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,670 m ²	指定病院の状況	救臨へ災輪
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	454	84.7	86.7	87.8
療養	-	-	-	-
結核	8	32.0	27.6	26.3
精神	65	76.7	86.3	82.1
感染症	-	-	-	-
計	527	82.9	85.7	86.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.5	11.4

設立団体の状況		
人口(人)	182,436	
決算規模(千円)	62,705,093	
標準財政規模(千円)	38,767,362	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.4
修正医業収支金額(千円)	13,264,274

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,699,432			
1 経常収益	14,695,180			
(1) 医業収益	13,649,404			
入院収益	8,786,123			
外来収益	4,075,300			
診療収入計	12,861,423			
その他医業収益	787,981			
(うち他会計負担金)	385,130			
(2) 医業外収益	1,045,776			
(うち国・都道府県補助金)	18,996			
(うち他会計補助・負担金)	560,409			
(うち長期前受金戻入)	332,024			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,252			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,247,563			
2 経常費用	15,233,653			
(1) 医業費用	14,664,939			
職員給与費	6,818,679	50.0	56.0	49.8
材料費	3,311,022	24.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,513,972	11.1	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,797,050	13.2	11.1	12.8
減価償却費	1,274,814	9.3	9.2	8.3
経費	3,174,312	23.3	23.2	20.7
(うち委託料)	1,503,207	11.0	11.3	11.4
研究研修費	75,480			
資産減耗費	10,632			
(2) 医業外費用	568,714			
(うち支払利息)	23,776	0.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	13,910			
損益				
経常損益	-538,473			
純損益	-548,131			
累積欠損金	1,258,517			
経常収支比率	96.5		98.2	99.5
医業収支比率	93.1		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	90.3		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,556,019
1 固定資産	18,975,266
(1) 有形固定資産	15,316,331
(2) 無形固定資産	8,199
(3) 投資その他の資産	3,650,736
2 流動資産	5,580,753
(1) 現金及び預金	3,343,293
(2) 未収金及び未収収益	2,166,526
(3) 貸倒引当金()	27,818
(4) 貯蔵品	98,751
3 繰延資産	-
負債合計	18,670,128
1 固定負債	15,654,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,379,177
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,681,791
(7) リース債務	593,732
2 流動負債	2,542,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	738,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	460,208
(6) リース債務	20,488
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,250,557
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	473,242
(1) 長期前受金	2,548,597
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,075,355
資本合計	5,885,891
1 資本金	6,487,493
2 剰余金	-601,602
(1) 資本剰余金	656,915
(2) 利益剰余金	-1,258,517
負債・資本合計	24,556,019
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	945,539	945,539
資本勘定繰入	330,971	330,971
計	1,276,510	1,276,510

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	津島市
	病院名	津島市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,677 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	440	76.1	77.7	79.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	440	76.1	77.7	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.8	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	63,431	
決算規模(千円)	19,646,937	
標準財政規模(千円)	12,637,407	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	31.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,533,269			
1 経常収益	9,533,269			
(1) 医業収益	8,555,081			
入院収益	5,775,031			
外来収益	2,221,059			
診療収入計	7,996,090			
その他医業収益	558,991			
(うち他会計負担金)	317,794			
(2) 医業外収益	978,188			
(うち国・都道府県補助金)	11,774			
(うち他会計補助・負担金)	565,559			
(うち長期前受金戻入)	341,460			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,119,419			
2 経常費用	9,118,591			
(1) 医業費用	8,645,171			
職員給与費	4,725,819	55.2	56.0	54.1
材料費	1,493,231	17.5	24.1	26.3
(うち薬品費)	673,950	7.9	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	814,090	9.5	11.1	12.3
減価償却費	564,379	6.6	9.2	8.3
経費	1,778,316	20.8	23.2	19.0
(うち委託料)	911,226	10.7	11.3	9.1
研究研修費	21,385			
資産減耗費	62,041			
(2) 医業外費用	473,420			
(うち支払利息)	147,035	1.7	1.6	1.5
(3) 特別損失	828			
損益				
経常損益	414,678			
純損益	413,850			
累積欠損金	9,102,789			
経常収支比率	104.5		98.2	99.3
医業収支比率	99.0		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	94.9		86.0	89.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,795,295
1 固定資産	7,368,631
(1) 有形固定資産	7,126,173
(2) 無形固定資産	323
(3) 投資その他の資産	242,135
2 流動資産	2,426,664
(1) 現金及び預金	979,778
(2) 未収金及び未収収益	1,377,034
(3) 貸倒引当金()	9,455
(4) 貯蔵品	79,307
3 繰延資産	-
負債合計	16,211,364
1 固定負債	11,320,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,107,820
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	76,488
(5) その他の長期借入金	1,306,667
(6) 引当金	1,830,009
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,181,039
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	797,905
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	17,913
(4) その他の長期借入金	66,667
(5) 引当金	273,683
(6) リース債務	138
(7) 一時借入金	1,000,000
(8) 未払金及び未払費用	1,024,233
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,709,341
(1) 長期前受金	8,196,932
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,487,591
資本合計	-6,416,069
1 資本金	2,663,564
2 剰余金	-9,079,633
(1) 資本金剰余金	22,135
(2) 利益剰余金	-9,101,768
負債・資本合計	9,795,295
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	6,416,069
資本不足額(繰延収益控除後)()	4,706,728
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.3
修正医業収支金額(千円)	8,237,287

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	883,353	883,353
資本勘定繰入	492,761	594,622
計	1,376,114	1,477,975

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	355,180	4.3
28年度	981,289	11.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	碧南市
	病院名	碧南市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	319	72.1	75.3	75.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	319	72.1	75.3	75.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	12.5	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	71,346	
決算規模(千円)	27,982,634	
標準財政規模(千円)	17,222,386	
財政力指数	1.25	
経常収支比率(%)	86.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.9
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,427 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	18	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.6
修正医業収支金額(千円)	5,935,642

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,901,268			
1 経常収益	6,900,163			
(1) 医業収益	6,047,510			
入院収益	3,829,093			
外来収益	1,897,740			
診療収入計	5,726,833			
その他医業収益	320,677			
(うち他会計負担金)	111,868			
(2) 医業外収益	852,653			
(うち国・都道府県補助金)	7,681			
(うち他会計補助・負担金)	773,715			
(うち長期前受金戻入)	26,645			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,105			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,983,288			
2 経常費用	7,974,439			
(1) 医業費用	7,650,800			
職員給与費	3,971,631	65.7	56.0	57.1
材料費	1,352,993	22.4	24.1	23.9
(うち薬品費)	766,846	12.7	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	585,577	9.7	11.1	11.4
減価償却費	811,424	13.4	9.2	9.5
経費	1,463,526	24.2	23.2	22.0
(うち委託料)	969,773	16.0	11.3	10.8
研究研修費	24,564			
資産減耗費	26,662			
(2) 医業外費用	323,639			
(うち支払利息)	12,242	0.2	1.6	1.6
(3) 特別損失	8,849			
損益				
経常損益	-1,074,276			
純損益	-1,082,020			
累積欠損金	8,292,764			
経常収支比率	86.5		98.2	96.7
医業収支比率	79.0		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	75.4		86.0	85.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,616,348
1 固定資産	8,837,810
(1) 有形固定資産	8,298,329
(2) 無形固定資産	12,533
(3) 投資その他の資産	526,948
2 流動資産	1,778,538
(1) 現金及び預金	726,064
(2) 未収金及び未収収益	957,848
(3) 貸倒引当金()	13,794
(4) 貯蔵品	98,505
3 繰延資産	-
負債合計	5,547,287
1 固定負債	3,432,799
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,119,664
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,313,135
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,771,824
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	658,964
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	220,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	848,627
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	342,664
(1) 長期前受金	1,556,990
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,214,326
資本合計	5,069,061
1 資本金	13,306,825
2 剰余金	-8,237,764
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-8,237,764
負債・資本合計	10,616,348
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	885,583	885,583
資本勘定繰入	390,690	352,438
計	1,276,273	1,238,021

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	137.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	西尾市
	病院名	西尾市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	372	67.8	68.8	63.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	372	67.8	68.8	63.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.9	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	167,990	
決算規模(千円)	53,907,421	
標準財政規模(千円)	36,343,969	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	82.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.4
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,176 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	6,942,578

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,008,327			
1 経常収益	8,008,327			
(1) 医業収益	7,085,129			
入院収益	4,205,827			
外来収益	2,634,953			
診療収入計	6,840,780			
その他医業収益	244,349			
(うち他会計負担金)	142,551			
(2) 医業外収益	923,198			
(うち国・都道府県補助金)	8,145			
(うち他会計補助・負担金)	847,709			
(うち長期前受金戻入)	25,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,761,764			
2 経常費用	8,761,764			
(1) 医業費用	8,397,068			
職員給与費	4,681,721	66.1	56.0	57.1
材料費	1,796,555	25.4	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,142,789	16.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	650,493	9.2	11.1	11.4
減価償却費	456,400	6.4	9.2	9.5
経費	1,443,034	20.4	23.2	22.0
(うち委託料)	961,755	13.6	11.3	10.8
研究研修費	16,335			
資産減耗費	3,023			
(2) 医業外費用	364,696			
(うち支払利息)	39,213	0.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-753,437			
純損益	-753,437			
累積欠損金	7,778,666			
経常収支比率	91.4		98.2	96.7
医業収支比率	84.4		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	80.1		86.0	85.4

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,195,054
1 固定資産	7,632,684
(1) 有形固定資産	7,433,695
(2) 無形固定資産	1,494
(3) 投資その他の資産	197,495
2 流動資産	1,562,370
(1) 現金及び預金	415,756
(2) 未収金及び未収収益	1,097,695
(3) 貸倒引当金()	6,999
(4) 貯蔵品	45,916
3 繰延資産	-
負債合計	4,115,641
1 固定負債	2,343,307
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	976,870
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,050,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	316,437
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,386,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	497,870
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	250,454
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	602,115
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	385,401
(1) 長期前受金	1,643,446
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,258,045
資本合計	5,079,413
1 資本金	8,891,195
2 剰余金	-3,811,782
(1) 資本金剰余金	3,966,884
(2) 利益剰余金	-7,778,666
負債・資本合計	9,195,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	990,260	990,260
資本勘定繰入	506,654	1,096,654
計	1,496,914	2,086,914

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	蒲郡市
	病院名	蒲郡市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,534 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	382	75.4	64.7	62.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	382	75.4	64.7	62.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	14.3	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	81,100	
決算規模(千円)	28,255,695	
標準財政規模(千円)	17,191,746	
財政力指数	0.88	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.4
修正医業収支金額(千円)	6,640,004

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,725,819			
1 経常収益	7,725,819			
(1) 医業収益	6,774,154			
入院収益	4,625,796			
外来収益	1,787,444			
診療収入計	6,413,240			
その他医業収益	360,914			
(うち他会計負担金)	134,150			
(2) 医業外収益	951,665			
(うち国・都道府県補助金)	8,609			
(うち他会計補助・負担金)	883,850			
(うち長期前受金戻入)	16,947			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,811,717			
2 経常費用	7,811,717			
(1) 医業費用	7,348,695			
職員給与費	3,724,589	55.0	56.0	57.1
材料費	1,425,710	21.0	24.1	23.9
(うち薬品費)	756,964	11.2	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	664,703	9.8	11.1	11.4
減価償却費	527,605	7.8	9.2	9.5
経費	1,639,851	24.2	23.2	22.0
(うち委託料)	800,957	11.8	11.3	10.8
研究研修費	21,357			
資産減耗費	9,583			
(2) 医業外費用	463,022			
(うち支払利息)	159,938	2.4	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-85,898			
純損益	-85,898			
累積欠損金	14,701,600			
経常収支比率	98.9		98.2	96.7
医業収支比率	92.2		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	85.9		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,994,225
1 固定資産	9,299,455
(1) 有形固定資産	9,205,665
(2) 無形固定資産	2,954
(3) 投資その他の資産	90,836
2 流動資産	694,770
(1) 現金及び預金	29,527
(2) 未収金及び未収収益	631,551
(3) 貸倒引当金()	13,076
(4) 貯蔵品	46,768
3 繰延資産	-
負債合計	8,313,467
1 固定負債	6,471,120
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,869,999
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,573,575
(7) リース債務	27,546
2 流動負債	1,529,849
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	727,581
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	208,537
(6) リース債務	6,943
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	586,788
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	312,498
(1) 長期前受金	912,430
(2) 長期前受金収益化累計額()	599,932
資本合計	1,680,758
1 資本金	16,317,490
2 剰余金	-14,636,732
(1) 資本金剰余金	64,868
(2) 利益剰余金	-14,701,600
負債・資本合計	9,994,225
不良債務	107,498
実質資金不足額	107,498
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,018,000	1,018,000
資本勘定繰入	564,706	486,600
計	1,582,706	1,504,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	107,498	1.6
29年度	-	-
28年度	47,831	0.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	217.0
健全化法上の資金不足額(千円)	107,498
健全化法上の資金不足比率(%)	1.5
地財法上の資金不足額(千円)	107,498
地財法上の資金不足比率(%)	1.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	常滑市
	病院名	常滑市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,131 m ²	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	265	82.6	86.5	89.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	267	81.9	85.8	88.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	17.3	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	56,547	
決算規模(千円)	23,140,360	
標準財政規模(千円)	13,509,652	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.4
	将来負担比率(%)	121.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.7
修正医業収支金額(千円)	5,690,575

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,349,796			
1 経常収益	6,324,505			
(1) 医業収益	5,854,846			
入院収益	3,477,111			
外来収益	1,850,533			
診療収入計	5,327,644			
その他医業収益	527,202			
(うち他会計負担金)	164,271			
(2) 医業外収益	469,659			
(うち国・都道府県補助金)	21,996			
(うち他会計補助・負担金)	318,875			
(うち長期前受金戻入)	54,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25,291			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,832,084			
2 経常費用	6,811,674			
(1) 医業費用	6,491,064			
職員給与費	3,694,145	63.1	56.0	59.3
材料費	1,083,142	18.5	24.1	19.3
(うち薬品費)	629,509	10.8	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	452,608	7.7	11.1	9.2
減価償却費	668,501	11.4	9.2	10.3
経費	1,025,204	17.5	23.2	27.6
(うち委託料)	686,250	11.7	11.3	12.3
研究研修費	19,137			
資産減耗費	935			
(2) 医業外費用	320,610			
(うち支払利息)	70,843	1.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	20,410			
損益				
経常損益	-487,169			
純損益	-482,288			
累積欠損金	9,625,125			
経常収支比率	92.8		98.2	96.7
医業収支比率	90.2		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	85.8		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,185,669
1 固定資産	12,237,857
(1) 有形固定資産	11,970,208
(2) 無形固定資産	181,538
(3) 投資その他の資産	86,111
2 流動資産	1,947,812
(1) 現金及び預金	1,109,277
(2) 未収金及び未収収益	802,143
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	36,392
3 繰延資産	-
負債合計	10,448,742
1 固定負債	7,419,890
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,095,794
(2) その他の企業債	117,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,207,096
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,262,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	629,457
(2) その他の企業債	19,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	235,631
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	345,195
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,765,912
(1) 長期前受金	1,979,456
(2) 長期前受金収益化累計額()	213,544
資本合計	3,736,927
1 資本金	13,267,927
2 剰余金	-9,531,000
(1) 資本剰余金	94,125
(2) 利益剰余金	-9,625,125
負債・資本合計	14,185,669
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	607,661	483,146
資本勘定繰入	316,854	316,854
計	924,515	800,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	164.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	小牧市
	病院名	小牧市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	89,532 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地
診療科数	29	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	558	79.9	84.8	87.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	558	79.9	84.8	87.0
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.9	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	149,462	
決算規模(千円)	56,036,123	
標準財政規模(千円)	33,866,276	
財政力指数	1.21	
経常収支比率(%)	82.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.0
修正医業収支金額(千円)	18,817,120

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,260,504			
1 経常収益	19,870,143			
(1) 医業収益	18,967,149			
入院収益	11,677,910			
外来収益	6,500,018			
診療収入計	18,177,928			
その他医業収益	789,221			
(うち他会計負担金)	150,029			
(2) 医業外収益	902,994			
(うち国・都道府県補助金)	27,370			
(うち他会計補助・負担金)	582,877			
(うち長期前受金戻入)	130,492			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	390,361			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,923,961			
2 経常費用	20,448,659			
(1) 医業費用	19,208,736			
職員給与費	9,395,470	49.5	56.0	49.8
材料費	5,603,574	29.5	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,995,160	15.8	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,608,414	13.8	11.1	12.8
減価償却費	963,528	5.1	9.2	8.3
経費	3,167,572	16.7	23.2	20.7
(うち委託料)	1,991,688	10.5	11.3	11.4
研究研修費	61,808			
資産減耗費	16,784			
(2) 医業外費用	1,239,923			
(うち支払利息)	74,954	0.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	4,475,302			
損益				
経常損益	-578,516			
純損益	-4,663,457			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		98.2	99.5
医業収支比率	98.7		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.6		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	93.6		86.0	90.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	58,459,179
1 固定資産	33,020,444
(1) 有形固定資産	32,931,394
(2) 無形固定資産	35,842
(3) 投資その他の資産	53,208
2 流動資産	25,438,735
(1) 現金及び預金	21,434,147
(2) 未収金及び未収収益	3,523,270
(3) 貸倒引当金()	31,680
(4) 貯蔵品	512,998
3 繰延資産	-
負債合計	35,874,836
1 固定負債	21,650,597
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,547,377
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,035,572
(7) リース債務	1,067,648
2 流動負債	8,976,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,076,804
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	561,352
(6) リース債務	113,190
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,970,192
(9) 前受金及び前受収益	84,933
3 繰延収益	5,247,721
(1) 長期前受金	6,523,362
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,275,641
資本合計	22,584,343
1 資本金	15,358,633
2 剰余金	7,225,710
(1) 資本金剰余金	380,358
(2) 利益剰余金	6,845,352
負債・資本合計	58,459,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	728,106	732,906
資本勘定繰入	3,577,549	3,577,549
計	4,305,655	4,310,455

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	稲沢市
	病院名	稲沢市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	320	59.0	57.0	60.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	59.0	57.0	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.6	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	136,867	
決算規模(千円)	47,046,149	
標準財政規模(千円)	28,810,894	
財政力指数	0.91	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.3
	将来負担比率(%)	0.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,142 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.5
修正医業収支金額(千円)	5,392,380

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,925,656			
1 経常収益	6,925,656			
(1) 医業収益	5,552,214			
入院収益	3,564,454			
外来収益	1,584,963			
診療収入計	5,149,417			
その他医業収益	402,797			
(うち他会計負担金)	159,834			
(2) 医業外収益	1,373,442			
(うち国・都道府県補助金)	5,500			
(うち他会計補助・負担金)	628,921			
(うち長期前受金戻入)	699,216			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,321,382			
2 経常費用	7,293,673			
(1) 医業費用	6,956,233			
職員給与費	3,652,918	65.8	56.0	57.1
材料費	1,125,778	20.3	24.1	23.9
(うち薬品費)	379,496	6.8	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	744,338	13.4	11.1	11.4
減価償却費	954,076	17.2	9.2	9.5
経費	1,194,171	21.5	23.2	22.0
(うち委託料)	822,608	14.8	11.3	10.8
研究研修費	26,366			
資産減耗費	2,924			
(2) 医業外費用	337,440			
(うち支払利息)	88,320	1.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	27,709			
損益				
経常損益	-368,017			
純損益	-395,726			
累積欠損金	2,829,150			
経常収支比率	95.0		98.2	96.7
医業収支比率	79.8		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.2		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	84.1		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,357,530
1 固定資産	10,522,630
(1) 有形固定資産	10,136,991
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	385,639
2 流動資産	1,834,900
(1) 現金及び預金	825,488
(2) 未収金及び未収収益	979,368
(3) 貸倒引当金()	4,565
(4) 貯蔵品	34,609
3 繰延資産	-
負債合計	10,842,664
1 固定負債	8,029,671
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,240,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	500,000
(6) 引当金	1,289,210
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,438,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	618,214
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	190,869
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	601,541
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,374,845
(1) 長期前受金	3,595,672
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,220,827
資本合計	1,514,866
1 資本金	3,630,512
2 剰余金	-2,115,646
(1) 資本金剰余金	165,050
(2) 利益剰余金	-2,280,696
負債・資本合計	12,357,530
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	771,174	788,755
資本勘定繰入	629,875	653,453
計	1,401,049	1,442,208

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	新城市
	病院名	新城市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,006 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	199	54.8	51.4	52.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	54.8	51.4	52.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.1	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	47,133	
決算規模(千円)	25,154,265	
標準財政規模(千円)	14,333,750	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	45.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	2,973,046

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,950,321			
1 経常収益	3,824,919			
(1) 医業収益	3,254,195			
入院収益	1,656,690			
外来収益	1,097,373			
診療収入計	2,754,063			
その他医業収益	500,132			
(うち他会計負担金)	281,149			
(2) 医業外収益	570,724			
(うち国・都道府県補助金)	25,579			
(うち他会計補助・負担金)	427,485			
(うち長期前受金戻入)	84,815			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	125,402			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,690,241			
2 経常費用	3,690,241			
(1) 医業費用	3,521,597			
職員給与費	1,953,588	60.0	56.0	61.8
材料費	490,327	15.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	261,171	8.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	206,268	6.3	11.1	8.2
減価償却費	224,078	6.9	9.2	10.4
経費	803,227	24.7	23.2	29.9
(うち委託料)	340,346	10.5	11.3	12.9
研究研修費	10,217			
資産減耗費	40,160			
(2) 医業外費用	168,644			
(うち支払利息)	61,817	1.9	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	134,678			
純損益	260,080			
累積欠損金	2,916,806			
経常収支比率	103.6		98.2	96.7
医業収支比率	92.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	18.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	17.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	84.4		86.0	80.7

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,783,922
1 固定資産	3,846,607
(1) 有形固定資産	3,466,468
(2) 無形固定資産	4,010
(3) 投資その他の資産	376,129
2 流動資産	2,937,315
(1) 現金及び預金	2,286,567
(2) 未収金及び未収収益	617,627
(3) 貸倒引当金()	1,639
(4) 貯蔵品	34,760
3 繰延資産	-
負債合計	3,335,673
1 固定負債	2,387,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,513,329
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	864,857
(7) リース債務	8,825
2 流動負債	735,267
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	365,932
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,201
(6) リース債務	12,667
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	210,372
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	213,395
(1) 長期前受金	1,530,425
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,317,030
資本合計	3,448,249
1 資本金	6,236,279
2 剰余金	-2,788,030
(1) 資本剰余金	2,593
(2) 利益剰余金	-2,790,623
負債・資本合計	6,783,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	708,634	708,634
資本勘定繰入	245,728	285,510
計	954,362	994,144

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	89.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	知多市
	病院名	知多市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	84,617	
決算規模(千円)	26,614,993	
標準財政規模(千円)	17,146,578	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.8
	将来負担比率(%)	21.0

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,178			
1 経常収益	15,178			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	15,178			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	15,178			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,178			
2 経常費用	15,178			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	57.1
材料費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減価償却費	-	-	9.2	9.5
経費	-	-	23.2	22.0
(うち委託料)	-	-	11.3	10.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	15,178			
(うち支払利息)	15,178	-	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	-		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	7,589	15,178
資本勘定繰入	19,535	39,070
計	27,124	54,248

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	高浜市
	病院名	市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	46,236	
決算規模(千円)	16,993,991	
標準財政規模(千円)	9,179,357	
財政力指数	1.03	
経常収支比率(%)	85.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.7
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,852			
1 経常収益	11,852			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	11,852			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	11,852			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,852			
2 経常費用	11,852			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	29.9
(うち委託料)	-	-	11.3	12.9
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	11,852			
(うち支払利息)	11,852	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	-		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	7,901	11,852
資本勘定繰入	33,395	50,092
計	41,296	61,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	みよし市
	病院名	みよし市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,751 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	68	82.9	84.3	82.0
療養	54	84.3	88.8	85.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	122	83.5	86.3	83.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	16.6	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	61,810	
決算規模(千円)	24,460,096	
標準財政規模(千円)	14,640,048	
財政力指数	1.50	
経常収支比率(%)	74.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.0
修正医業収支金額(千円)	2,125,918

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,645,572			
1 経常収益	2,636,620			
(1) 医業収益	2,222,938			
入院収益	973,072			
外来収益	942,780			
診療収入計	1,915,852			
その他医業収益	307,086			
(うち他会計負担金)	97,020			
(2) 医業外収益	413,682			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	249,685			
(うち長期前受金戻入)	148,691			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,952			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,831,790			
2 経常費用	2,831,379			
(1) 医業費用	2,692,017			
職員給与費	1,244,817	56.0	56.0	61.8
材料費	513,961	23.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	385,356	17.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	105,689	4.8	11.1	8.2
減価償却費	257,064	11.6	9.2	10.4
経費	665,215	29.9	23.2	29.9
(うち委託料)	324,083	14.6	11.3	12.9
研究研修費	6,826			
資産減耗費	4,134			
(2) 医業外費用	139,362			
(うち支払利息)	38,432	1.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	411			
損益				
経常損益	-194,759			
純損益	-186,218			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.1		98.2	96.7
医業収支比率	82.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.1		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.9		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,020,777
1 固定資産	3,652,992
(1) 有形固定資産	3,648,771
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	4,100
2 流動資産	1,367,785
(1) 現金及び預金	923,783
(2) 未収金及び未収収益	427,146
(3) 貸倒引当金()	3,506
(4) 貯蔵品	20,249
3 繰延資産	-
負債合計	3,302,563
1 固定負債	2,291,755
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,177,946
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	113,809
(7) リース債務	-
2 流動負債	670,391
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	304,089
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	82,873
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	283,429
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	340,417
(1) 長期前受金	3,405,700
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,065,283
資本合計	1,718,214
1 資本金	956,315
2 剰余金	761,899
(1) 資本金剰余金	381,280
(2) 利益剰余金	380,619
負債・資本合計	5,020,777
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,705	346,705
資本勘定繰入	220,031	235,203
計	566,736	581,908

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	あま市
	病院名	あま市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	180	31.7	34.9	37.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	31.7	34.9	37.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	17.3	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	86,898	
決算規模(千円)	30,152,479	
標準財政規模(千円)	17,900,187	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	12.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,927 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	47.5
修正医業収支金額(千円)	1,199,013

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,404,035			
1 経常収益	2,201,249			
(1) 医業収益	1,321,930			
入院収益	678,648			
外来収益	432,134			
診療収入計	1,110,782			
その他医業収益	211,148			
(うち他会計負担金)	122,917			
(2) 医業外収益	879,319			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	748,717			
(うち長期前受金戻入)	112,922			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	202,786			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,689,436			
2 経常費用	2,689,436			
(1) 医業費用	2,522,589			
職員給与費	1,254,467	94.9	56.0	61.8
材料費	171,584	13.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	72,549	5.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	99,035	7.5	11.1	8.2
減価償却費	444,316	33.6	9.2	10.4
経費	647,771	49.0	23.2	29.9
(うち委託料)	361,164	27.3	11.3	12.9
研究研修費	4,451			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	166,847			
(うち支払利息)	82,240	6.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-488,187			
純損益	-285,401			
累積欠損金	1,848,072			
経常収支比率	81.8		98.2	96.7
医業収支比率	52.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	39.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	65.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	36.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	49.4		86.0	80.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,842,173
1 固定資産	8,147,699
(1) 有形固定資産	7,631,453
(2) 無形固定資産	2,365
(3) 投資その他の資産	513,881
2 流動資産	694,474
(1) 現金及び預金	482,914
(2) 未収金及び未収収益	212,394
(3) 貸倒引当金()	834
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	8,752,208
1 固定負債	7,974,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,974,341
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	383,502
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	239,348
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,360
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	130,260
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	394,365
(1) 長期前受金	757,503
(2) 長期前受金収益化累計額()	363,138
資本合計	89,965
1 資本金	1,938,037
2 剰余金	-1,848,072
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,848,072
負債・資本合計	8,842,173
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,033	871,634
資本勘定繰入	112,669	128,366
計	521,702	1,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	東栄町
				病院名	国保東栄病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,223 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪		
診療科数	9	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	40	30.8	37.4	48.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	30.8	37.4	48.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.6	14.3	12.2

設立団体の状況		
人口（人）	3,446	
決算規模（千円）	3,826,270	
標準財政規模（千円）	2,046,937	
財政力指数	0.19	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.4
	将来負担比率（%）	31.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	702,642			
1 経常収益	702,642			
(1) 医業収益	411,481			
入院収益	91,587			
外来収益	275,756			
診療収入計	367,343			
その他医業収益	44,138			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	291,161			
(うち国・都道府県補助金)	2,541			
(うち他会計補助・負担金)	262,845			
(うち長期前受金戻入)	7,109			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	701,777			
2 経常費用	701,777			
(1) 医業費用	690,034			
職員給与費	424,612	103.2	56.0	81.3
材料費	73,053	17.8	24.1	14.4
(うち薬品費)	44,222	10.7	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,136	5.9	11.1	5.1
減価償却費	68,423	16.6	9.2	13.4
経費	122,718	29.8	23.2	47.5
(うち委託料)	43,023	10.5	11.3	20.0
研究研修費	1,195			
資産減耗費	33			
(2) 医業外費用	11,743			
(うち支払利息)	323	0.1	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	865			
経常収支比率	100.1		98.2	96.3
医業収支比率	59.6		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	37.4		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	63.9		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	37.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	62.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,616,080
1 固定資産	468,149
(1) 有形固定資産	464,332
(2) 無形固定資産	817
(3) 投資その他の資産	3,000
2 流動資産	1,147,931
(1) 現金及び預金	1,073,146
(2) 未収金及び未収収益	74,785
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	241,265
1 固定負債	35,682
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,682
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	81,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,029
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,780
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	123,774
(1) 長期前受金	367,638
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	243,864
資本合計	1,374,815
1 資本金	1,208,336
2 剰余金	166,479
(1) 資本剰余金	151,919
(2) 利益剰余金	14,560
負債・資本合計	1,616,080
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.6
修正医業収支金額（千円）	411,481

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	161	262,845
資本勘定繰入	12,734	12,737
計	12,895	275,582

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛知県
				市町村・組合名	公立陶生病院組合
				病院名	公立陶生病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	66,673 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	30	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	602	88.4	85.4	84.4
療養	-	-	-	-
結核	25	50.6	33.7	24.2
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	633	86.0	81.4	79.9
平均在院日数（一般病床のみ）		11.5	12.0	12.5

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.6
修正医業収支金額（千円）	21,695,647

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	23,527,346				
1 経常収益	23,526,715				
(1) 医業収益	22,201,547				
入院収益	13,011,989				
外来収益	8,150,618				
診療収入計	21,162,607				
その他医業収益	1,038,940				
(うち他会計負担金)	505,900				
(2) 医業外収益	1,325,168				
(うち国・都道府県補助金)	48,470				
(うち他会計補助・負担金)	881,300				
(うち長期前受金戻入)	239,157				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	631				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	25,168,745				
2 経常費用	25,163,966				
(1) 医業費用	23,935,829				
職員給与費	10,696,477	48.2	56.0	49.8	
材料費	6,264,234	28.2	24.1	28.0	
(うち薬品費)	3,914,258	17.6	12.6	14.8	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,333,214	10.5	11.1	12.8	
減価償却費	2,985,665	13.4	9.2	8.3	
経費	3,834,710	17.3	23.2	20.7	
(うち委託料)	2,434,740	11.0	11.3	11.4	
研究研修費	89,780				
資産減耗費	64,963				
(2) 医業外費用	1,228,137				
(うち支払利息)	226,548	1.0	1.6	1.4	
(3) 特別損失	4,779				
損益					
経常損益	-1,637,251				
純損益	-1,641,399				
累積欠損金	-				
経常収支比率	93.5		98.2	99.5	
医業収支比率	92.8		88.3	92.8	
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		12.5	9.1	
他会計繰入金対医業収益比率	6.2		14.6	10.3	
他会計繰入金対総収益比率	5.9		12.5	9.0	
実質収益対経常費用比率	88.0		86.0	90.4	

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	44,767,112
1 固定資産	35,690,739
(1) 有形固定資産	33,935,414
(2) 無形固定資産	3,152
(3) 投資その他の資産	1,752,173
2 流動資産	9,076,373
(1) 現金及び預金	5,057,553
(2) 未収金及び未収収益	3,837,141
(3) 貸倒引当金（ ）	52,052
(4) 貯蔵品	232,448
3 繰延資産	-
負債合計	39,072,209
1 固定負債	29,514,543
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,920,514
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,502,291
(7) リース債務	91,738
2 流動負債	5,348,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,737,326
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	672,312
(6) リース債務	29,753
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,827,901
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,209,191
(1) 長期前受金	15,239,808
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,030,617
資本合計	5,694,903
1 資本金	1,003,007
2 剰余金	4,691,896
(1) 資本金剰余金	2,392,018
(2) 利益剰余金	2,299,878
負債・資本合計	44,767,112
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,730,531	1,387,200
資本勘定繰入	1,329,592	12,800
計	3,060,123	1,400,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛知県
	市町村・組合名	西知多医療厚生組合(事業会計分)
	病院名	西知多総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,291 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	468	68.3	69.8	77.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	468	68.3	69.8	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	12.6	11.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.9
修正医業収支金額(千円)	9,716,928

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,862,151			
1 経常収益	12,830,912			
(1) 医業収益	10,028,828			
入院収益	6,319,424			
外来収益	2,669,415			
診療収入計	8,988,839			
その他医業収益	1,039,989			
(うち他会計負担金)	311,900			
(2) 医業外収益	2,802,084			
(うち国・都道府県補助金)	10,166			
(うち他会計補助・負担金)	2,088,970			
(うち長期前受金戻入)	601,379			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	31,239			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,348,199			
2 経常費用	13,268,536			
(1) 医業費用	12,795,203			
職員給与費	6,978,290	69.6	56.0	54.1
材料費	2,206,597	22.0	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,004,202	10.0	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,185,900	11.8	11.1	12.3
減価償却費	1,535,154	15.3	9.2	8.3
経費	2,029,738	20.2	23.2	19.0
(うち委託料)	1,349,383	13.5	11.3	9.1
研究研修費	42,416			
資産減耗費	3,008			
(2) 医業外費用	473,333			
(うち支払利息)	20,770	0.2	1.6	1.5
(3) 特別損失	79,663			
損益				
経常損益	-437,624			
純損益	-486,048			
累積欠損金	4,803,238			
経常収支比率	96.7		98.2	99.3
医業収支比率	78.4		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	18.7		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	18.7		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	78.6		86.0	89.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,728,495
1 固定資産	16,264,799
(1) 有形固定資産	15,303,154
(2) 無形固定資産	31,964
(3) 投資その他の資産	929,681
2 流動資産	3,463,696
(1) 現金及び預金	1,119,883
(2) 未収金及び未収収益	2,187,845
(3) 貸倒引当金()	5,840
(4) 貯蔵品	161,350
3 繰延資産	-
負債合計	20,059,049
1 固定負債	14,398,571
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,823,802
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	574,769
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,308,083
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,188,548
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	387,960
(6) リース債務	8,968
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,669,788
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,352,395
(1) 長期前受金	2,105,294
(2) 長期前受金収益化累計額()	752,899
資本合計	-330,554
1 資本金	4,394,204
2 剰余金	-4,724,758
(1) 資本金剰余金	78,480
(2) 利益剰余金	-4,803,238
負債・資本合計	19,728,495
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	330,554
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,184,690	2,400,870
資本勘定繰入	664,181	765,130
計	1,848,871	3,166,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。